

令和7年度 平戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

平戸地域では、住民のみなさまによる地域活動が活発に行われていますが、「担い手不足」は長年の課題となっています。この課題に対し、住民のみなさまと共に考え、行動しながら、地域活動を支える担い手を少しずつ増やしていくことを目指します。
また、地域共生社会の実現に向け、公的支援機関だけでなく、民間企業や個人商店、地域活動団体と協力し、安心・安全で暮らしやすいまちづくりを進めていきます。
今後、オンラインサービスの活用も重要な要素となることが予想されます。ケアプラザでは、これらのサービスの利便性や有効性を検討し、住民のみなさまの生活に役立つ形で積極的に活用していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ | ☒ | 地域活動の魅力を広く発信し、魅力的で参加しやすい活動の在り方を住民のみなさまと一緒に探っていきます。 |
| ☒ | ☐ | 地域ケア会議から明らかになった地域や自治会の課題について、住民のみなさまも交えての話し合いを継続して行っていきます。 |
| ☐ | ☒ | 小中学生の福祉教育場面では、障害のあるなし関係なく、子どもから大人、高齢者までの誰もが安心して暮らせる地域を考えてもらえるような問いかけをしていきます。 |
| ☒ | ☐ | 認知症についての普及啓発の点で住民のみなさまが携わる形で動画を作成。完成後は広くみなさまに視聴してもらえるようにし、関心と支援の輪を広げていきます。 |
| ☐ | ☒ | 住民のみなさまを支援する関係者とオンラインでのつながりを強化していきます。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

自治会単位での住民活動は盛んですが、長年の課題である担い手不足や高齢化の現状は、自治会等の皆さまと共有しています。今後も、地域活動の魅力発信を後方支援し、担い手候補世代の背景を考慮した地域交流事業を通じて、将来の人材育成の基盤づくりを進めます。
安心・安全で暮らしやすいまちづくりの一環として、認知症の普及啓発に力を入れました。平戸中学校美術部作成のアニメーションを地域行事等で上映し、世代を超えた理解促進につながりました。
デジタル技術の活用は、関係機関との連携において、インターネットやオンライン会議システムなどを利用することで、これまで以上に円滑な連携を実現しました。今後も、技術の活用が進む住民の皆さまへの対応力強化を見据え、職員の技術向上に努めてまいります。

☐ 区からのコメント

今年度も、地域福祉・保健・介護予防の推進に向け、多岐にわたる事業を着実に実施していただきました。
第4期地区別計画の振り返りや第5期地区別計画の策定への伴走、関係機関や団体との連携強化など、地域のつながりづくりと支援体制が着実に進んだ一年であったと感じています。
平戸地域ケアプラザは、地域課題の共有と魅力発信、世代を超えた認知症啓発やデジタル活用による連携強化など、地域力向上への着実な取組を進めていただきました。今後も住民に寄り添い、多世代を交えた取組の推進を期待しています。
地域包括支援センター運営事業においては、地域の暮らしに近い立場で支える福祉・保健の拠点として、連携した支援体制を活かしつつ、幅広い活動を推進していただきました。
今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援を両輪で進めていきたいと考えております。令和8年は第5期とつかハートプランがスタートします。区役所・区社協・地域ケアプラザが一体となり、地域力の向上と誰もが安心して暮らせるまちづくりをさらに進めていきたいと思います。

令和7年度平戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者及び事業者に対する公正中立性の確保を徹底するため、職員研修を実施します。研修を通じて公平な対応の重要性を理解し、適切な対応手法を職員間で確認します。	備品管理の適正運用のため、職員研修を実施し、備品の取り扱いと記録の徹底を周知します。さらに、定期的な在庫確認を行い、適正な管理を継続することで、運営の透明性を確保します。
実績	部門会議を通じ、全職員へ公正・中立な立場での業務遂行を継続的に共有しました。公平な対応の重要性を共有し、日常業務での実践を徹底。特定の意向に偏らないサービス提供体制を維持し、公共施設としての信頼確保に努めました。	備品台帳の管理運用について、会議等で職員への周知を徹底しました。取り扱い記録の重要性を再確認し、資産管理の透明性を確保。定期的な点検を通じ、施設設備を常に安全かつ正常に稼働できる状態に維持しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	心身の機能を向上させるだけでなく、地域の中で生きがいを感じ、役割を持って生活できるよう、「心身の機能」「日常の活動」「社会への参加」の3つの視点からバランスよく支援するケアマネジメントを実施します。	特定事業所加算Ⅲの算定事業所として、法令を順守し、地域の事業所と協力して、利用者、家族等を支援します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 特になし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 特になし
職員体制	社会福祉士2名 主任ケアマネジャー1名 看護師1名 介護支援専門員(兼務)1名	主任介護支援専門員3名(専任2名 兼務1名)
契約者数	280件	78件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	安定したサービスの提供に努めます。医療的ケアの方やエリア外の方のご利用者にも柔軟に対応し、積極的に受け入れていきます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9時30分から16時40分 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 食費:800円※おやつ代(100円)含む オムツ(パンツ型・フラット型)1枚150円※希望によって提供した場合 日用品全般:実費※希望によって提供した場合	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 看護師 5名 介護員 14名		
契約者数等	【延べ利用者数】 7,783名 【契約者数】 78件	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,411,518	2,240,469	21,651,987	18,394,370	3,257,617	横浜市より
内 受領額	19,411,518		21,651,987	21,343,967	308,020	
内 戻入額		2,240,469		△ 2,949,597	2,949,597	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500	4,587,500	△ 1,000,000	利用料金の活用、施設使用料相当額
収入合計	22,999,018	4,480,938	27,479,956	22,981,870	4,498,086	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,352,450	0	10,352,450	5,172,605	5,179,845	法人本部経費含まず
内 本俸	8,300,000		8,300,000	4,765,665	3,534,335	
内 社会保険料	780,000		780,000	210,771	569,229	
内 手当計	835,700		835,700		835,700	
内 健康診断費	10,000		10,000	661	9,339	
内 勤労者福祉共済掛金	36,750		36,750	30,750	6,000	
内 退職給付引当金繰入額	240,000		240,000	12,720	227,280	
内 その他	150,000		150,000	152,038	△ 2,038	
事務費	5,030,298	0	5,030,298	1,278,335	3,751,963	法人本部経費含まず
内 旅費	3,000		3,000	4,200	△ 1,200	
内 消耗品費	100,000		100,000	133,424	△ 33,424	
内 会議開い費	0		0	5,070	△ 5,070	
内 印刷製本費	175,570		175,570	164,284	11,286	
内 通信費	200,000		200,000	190,000	10,000	
内 使用料及び賃借料	3,587,500	0	3,587,500	21,120	3,566,380	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0	21,120	△ 21,120	
内 戻 其他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	23,228		23,228	103,634	△ 80,406	
内 職員等研修費	10,000		10,000	10,360	△ 360	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	120,000		120,000	181,360	△ 61,360	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	811,000		811,000	464,883	346,117	法人本部経費含まず
事業費	179,550	0	179,550	180,984	△ 1,434	法人本部経費含まず
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	179,550		179,550	180,984	△ 1,434	
内 戻 其他			0		0	
管理費	10,327,000	0	10,327,000	8,208,702	2,118,298	法人本部経費含まず
内 光熱水費	7,653,000		7,653,000	5,765,822	1,887,178	
内 清掃費	1,320,000		1,320,000	1,272,957	47,043	
内 機械警備費	223,000		223,000	204,390	18,610	
内 設備保全費	831,000	0	831,000	576,949	254,051	
内 空調衛生設備保守	253,000		253,000	252,939	61	
内 消防設備保守	43,000		43,000	42,338	662	
内 電気設備保守	187,000		187,000	175,679	11,321	
内 害虫駆除清掃保守	48,000		48,000	52,462	△ 4,462	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	300,000		300,000	53,531	246,469	
内 共益費			0		0	
内 その他	300,000		300,000	388,584	△ 88,584	
修繕費	474,000		474,000	474,000	0	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内 戻 其他						
支出合計	26,363,298	0	26,363,298	15,314,626	11,048,672	
差引	△ 3,364,280	4,480,938	1,116,658	7,667,244	△ 6,550,586	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	179,550	0	179,550	180,984	△ 1,434	
自主事業 収支	△ 179,550	0	△ 179,550	△ 180,984	1,434	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 21,120	21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,575,072	0	31,575,072		31,575,072	横浜市より
内 受領額	31,575,072		31,575,072	31,883,092	△ 308,020	
内 戻入額				△ 126,000	126,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,031,063		6,031,063		6,031,063	横浜市より
内 受領額	6,031,063		6,031,063	6,031,063		
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	39,979,135	0	39,979,135	31,757,092	8,222,043	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,067,127	0	32,067,127	31,085,374	981,753	法人本部経費含まず
内 本俸	18,500,000		18,500,000	25,948,831	△ 7,448,831	
内 社会保険料	4,180,000		4,180,000	3,715,842	464,158	
内 手当計	7,990,000		7,990,000		7,990,000	
内 健康診断費	30,040		30,040	28,390	1,650	
内 勤労者福祉共済掛金	27,750		27,750	32,250	△ 4,500	
内 退職給付引当金繰入額	1,239,337		1,239,337	467,460	771,877	
内 その他	100,000		100,000	892,601	△ 792,601	
事務費	1,135,956	0	1,135,956	1,742,627	△ 606,671	法人本部経費含まず
内 旅費	32,000		32,000	45,600	△ 13,600	
内 消耗品費	45,000		45,000	195,181	△ 150,181	
内 会議諸い費			0	1,323	△ 1,323	
内 印刷製本費	90,000		90,000	99,199	△ 9,199	
内 通信費	288,000		288,000	327,413	△ 39,413	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	31,917		31,917	78,238	△ 46,321	
内 職員等研修費			0	2,720	△ 2,720	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	442,374		442,374	275,853	166,521	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課						
内 事業所税						
内 消費税						
内 印紙税						
内 その他						
内 その他	206,665		206,665	717,100	△ 510,435	
事業費	1,594,000	0	1,594,000	823,723	770,277	法人本部経費含まず
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	480,000		480,000	85,197	394,803	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	50,526	249,474	
内 その他			0		0	
管理費	3,105,018	0	3,105,018	2,182,041	922,977	法人本部経費含まず
内 光熱水費	2,498,160		2,498,160	1,532,686	965,474	
内 清掃費	338,376		338,376	338,376	0	
内 機械警備費	54,330		54,330	54,330	0	
内 設備保全費	175,734	0	175,734	153,357	22,377	
内 空調衛生設備保守	67,234		67,234	67,234	0	
内 消防設備保守	11,254		11,254	11,254	0	
内 電気設備保守	69,074		69,074	46,697	22,377	
内 害虫駆除清掃保守	13,943		13,943	13,943	0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	14,229		14,229	14,229	0	
内 共益費			0		0	
内 その他	38,418		38,418	103,292	△ 64,874	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
その他	306,665		306,665		306,665	
支出合計	38,334,766	0	38,334,766	35,959,765	2,375,001	
差引	1,644,369	0	1,644,369	△ 4,202,673	5,847,042	

自主事業費 収入	154,000	0	154,000	0	154,000
自主事業費 支出	964,000	0	964,000	319,723	644,277
自主事業 収支	△ 810,000	0	△ 810,000	△ 319,723	△ 490,277

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位:千円)

施設名:平戸地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,790	1,646	144	1,546	1,459	87	20,876	19,206	1,670	82,300	80,323	1,977	2,460	2,751	-291
	その他	0	0	0	0	0	0	0	50	-50	7,700	17,464	-9,764	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者食事費用			0			0			0	6,400	5,983	417			0
	職員食事費用			0			0			0	1,300	1,225	75			0
	サービス区分繰入			0			0			0		7,250	-7,250			0
	施設補助金収入			0			0			0		3,000	-3,000			0
	その他			0			0		50	-50		6	-6			0
	収入合計(A)	1,790	1,646	144	1,546	1,459	87	20,876	19,256	1,620	90,000	97,787	-7,787	2,460	2,751	-291
支出	人件費			0	1,546	1,459	87	15,800	16,094	-294	53,160	56,429	-3,269			0
	事務費			0			0	1,300	1,911	-611	3,140	6,549	-3,409			0
	事業費			0			0	200	785	-585	11,850	14,663	-2,813	2,460		2,460
	管理費			0			0	580		580	19,342	21,400	-2,058			0
	その他	1,790	1,646	144	0	0	0	2,996	900	2,096	2,508	0	2,508	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
	本部繰入	1,790	1,500	290			0	2,996	900	2,096	2,508		2,508	0		0
	サービス区分繰入		146	-146			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	1,790	1,646	144	1,546	1,459	87	20,876	19,690	1,186	90,000	99,041	-9,041	2,460	0	2,460
収支 (A)－(B)		0	0	0	0	0	0	0	-434	434	0	-1,254	1,254	0	2,751	-2,751

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	権利擁護普及啓発「学べる平戸」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が安心して暮らせるために、高齢者の権利擁護について広く住民に関心をもていただく。	1:高齢者	2 5	《内容》 エンディングノート普及啓発講座や終活講座、高齢者の消費者被害防止についての講話、成年後見制度に関する講座、終活講座など。 《実施時期》 5月・7月・11月 等	5	0	95	0
2	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の精神的ストレスが軽減でき、継続して家族を介護ができる。 介護者による家族への虐待を未然に防ぐ。	5:地域	1	《内容》 介護している方同士の懇談会。 介護・保健・福祉に関する情報交換。 《実施時期》 6回/年。偶数月第4火曜日13:30～15:30 ※12月は第3火曜日	6	0	21	0
3	ケアマネサロン	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが、高齢者の生活全体を丸ごと(包括的)、どのような状態になっても継続的にケアマネジメントを実践できる。	6:事業者	5	《内容》 事例検討会。精神疾患に関する研修会。 《実施時期》 7月・10月・11月・2月	4	1	66	8
4	平団体操	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の普及啓発。 参加者同士の交流、今後の地域の担い手の発掘等。	1:高齢者	5	《内容》 運動する習慣のない方を対象とした介護予防講座。 《実施時期》 全10回R7年 5/13(火) 6/10(火) 7/8(火) 9/15(月)10/13(月)11/10(月)12/8(月)R8年 1/10(土)2/14(土)3/14(土)	10	0	272	0
5	ゆるやかヨガクラブ	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護予防の普及啓発。 参加者同士の交流、今後の地域の担い手の発掘等。	1:高齢者	5	《内容》 運動する習慣のない方を対象とした介護予防講座。 《実施時期》 6/14(土)7/12(土)8/9(土)9/13(土)10/11(土)11/8(土)12/13(土)1/10(土)2/14(土)3/14(土)	9	0	198	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
6	気軽なサロン	平成14年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の外出機会の一つとなり、参加者同士が交流できる場となる。	1:高齢者		≪内容≫ 参加者が交流を深めるサロンの開催。 ≪実施時期≫ 年12回 毎月第3土曜日13時半～15時	11	0	149	0
7	歌声サロン	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者の外出機会の一つとなり、参加者同士が交流できる場となる。 発声によるフレイル予防	1:高齢者		≪内容≫ ハーモニカ、ギター演奏と一緒に歌を歌う ≪実施時期≫ 年12回 毎月第4金曜日 14時～15時	11	0	186	0
8	スマホ講座	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者の外出機会の一つとなり、参加者同士が交流できる場となる。	5:地域	1	≪内容≫スマートフォンの活用方法 ≪実施時期≫年3回	3	0	26	0
9	ボランティア情報交換会	平成16年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に必要となる社会資源が創出され、継続・発展する。	5:地域		≪内容≫地域で活動する複数のボランティアグループ(個人)が参加し、年間の振り返りと活動内容等の共有を行う。その時間からボランティア活動において必要な知識・知見を増やしてもらう時間。 ≪実施時期≫ 下半期 1回程度	1	0	9	0
10	平戸地域ケアサポート祭	平成14年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の多世代交流を通して「つながり」づくりを目的に開催。	5:地域		≪内容≫地域団体や障害施設の協力を得て「子ども」や「障害児者」も楽しめる内容を企画する。 ≪実施時期≫9月	1	0	350	0
11	福祉教育	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に子どもや青少年に対する高齢や障害に関する理解促進。	4:子ども・青少年	5	≪内容≫ 近隣の小中学校への訪問や地域ケアプラザ来館による高齢・障害に関する講座や体験を通じた学習 ≪実施時期≫随時	12	3	407	156

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
12	平戸っこ	平成17年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域での子育て支援	3:養育者及 び乳幼児		5 「内容」 親子のふれあい広場(フリースペース) 「実施時期」 毎月第2・4木曜日 10:00～11:30	23	0	333	0
13	親子の遊び場 「かたつむり」	平成17年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域での子育て支援	3:養育者及 び乳幼児		5 「内容」 子育てサロン(電電自治会館、平戸第二 公園) 「実施時期」 毎月第3金曜日 10:00～11:30	11	0	173	0
14	ベビーマッサージ	令和3年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	親子のスキンシップ	3:養育者及 び乳幼児		5 「内容」 マッサージオイルを使った親子でのマッ サージ 「実施時期」 年2回	2	0	18	0
15	みんなの座禅講座	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	日常のこころのストレス解消を目的に実 施	5:地域		外部講師の指導のもと座禅によるストレ ス解消の講座 《実施時期》 月	4	0	56	0
16	認知症普及啓発事業 「たんぽぽ」	令和2年度	7:共催(1と 2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症の方が、自身の意思を尊重され、 できる限り住み慣れた、安心できる環境で 暮らしていける。	5:地域	1 4 6 7	「内容」 認知症に関する基本的な知識、かかわり 方・接し方等の講座開催。 「実施時期」 年間1回程度	2	0	56	0
17	女性限定 プラティス	令和7年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	2:発展させ るねらい	介護予防普及と強化	1:高齢者		5 「内容」 運動習慣のない方を対象とした介護予防 講座 「実施時期」 1/29(木)、2/12(木)、2/26(木)	3	0	57	0
18	人形劇鑑賞会	令和7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	世代を超えての住民同士の交流機会の 提供、住民の社会参加の機会拡大を図る	5:地域		「内容」 人形劇鑑賞会 《実施時期》 2/1	1	0	40	0